

衆院解散より、物価高対策を優先!!

身を切る改革→裏では、卑劣な国保逃れ!!

Q なぜ中道改革連合ができたの？

A 社会の対立・分断が進み、政治が右傾化する今、合意を得ていく中道主義の大きな塊を作ることが、日本の未来のために必要だからです。

Q そもそも「中道」ってなに？

A 「人間主義」「平和主義」を理念とし、「生活者ファースト」と「平和を守る」政治です。 ※公明党は結党以来、この「中道主義」を掲げて一人一人の人生・生活に焦点をあてた政策を実現してきました。

Q 「中道改革連合」の掲げる政策は？

A 増税に頼らず財源をつくる国へと変える「ジャパン・ファンド」で社会保険料の引き下げや、消費税軽減税率ゼロなどを実現します。

※国の資産を一体運用するファンドを日本で初めて立ち上げ、安定した財源を生み出し、広く国民生活を支えます。

◎もちろん、公明党がこれまで取り組んできた教育、子育て、福祉、平和などの政策は、新党でもより強力に推進します。

中道改革の旗印となる「政策5本柱」



1.

新たな
社会保障
モデルの
構築

現役世代も安心でき、
弱者を生まない社会づくりに
取り組みます。



2.

包摂社会
の実現

教育の無償化拡大や
他文化共生社会を
目指します。



3.

一人当たり
GDPの
倍増

持続的な質上げを
後押しし、生活の
豊かさを追求します。



4.

現実的な
外交・
防衛政策

紛争を未然に防ぐ
平和外交や多国間協調を
推進します。



5.

政治改革・
選挙制度
改革の断行

企業・団体献金の
規制強化や民意を
反映する選挙制度を
実現します。



【赤羽かずよし・プロフィール】

- 昭和33年5月7日生(小さなパン屋を営む両親の背中を見て育つ)
妻・一男・一女 血液型B型
- 慶応義塾大学法学部卒。三井物産(株)勤務。国立台湾師範大学留学。
- 衆議院当選10期。阪神・淡路大震災からの復興が原点。
国土交通大臣、財務副大臣、原発事故現地対策本部長等を歴任。
- ラグビー元全日本高校選抜、書道5段、珠算1級
- 神戸ホストライオンズクラブ、神戸J Cシニアクラブ

— ご挨拶 —

常日頃より、真心からのご支援を賜り心から感謝申し上げます。

昨今の国際情勢は、米国・ロシア・中国などの大国による目に余る自国ファースト主義により、世界各国の対立と分断が深まっています。わが国においても、左右のポピュリズム勢力が台頭し、排外主義的な論調、右傾化の政策が進められようとしていることに、私は強い危機感を覚えています。

「対立と分断」→「協調と包摂社会」へ

わが国の政治は、今こそ与野党間の不毛な対立に終止符を打ち、「協調と包摂の社会」をめざし、国民生活にとって本当に大切なテーマについて、叡智を結集した丁寧な対話と合意形成により、持続可能な責任ある政策を実現する新たな政治文化が強く求められています。

中道とは「生活者ファースト」「平和を守ること」

私はこれまで一貫して、現場第一主義による生活者ファーストの立場を貫き、日本の民主主義と平和を守る中道政治の実現を目指してきましたが、その志をさらに前へ進めるため、このたび新党「中道改革連合」に参加する決意をいたしました。

国の資産を一体運用により、食料品の消費税率を恒久的にゼロ

今後は、生活者ファーストの立場から、与野党を超えて連携し、立場の違いを超えて、国民の暮らしに真に役立つ下記の政策の実現に力を尽くして参ります。

- ①家計を助ける「食料品の消費税率を恒久的にゼロ」
- ②子育て世帯の子育てを支える「世界一の保育環境」「公教育の質の向上」
- ③高齢者が安心な「地域医療介護」「公共交通」「バリアフリー社会」の充実
- ④命と暮らしを守る「防災・減災、国土強靱化」の加速
- ⑤地方創生の切り札の「観光立国」「二地域居住」の促進

引き続きご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

赤羽 かずよし



赤羽NOW

緊急物価高対策号 Vol.67

公式ウェブサイト

赤羽かずよし

www.akaba-now.com



X (旧Twitter)



Instagram



LINE

LINE
サポーターズの
登録募集中!
お知らせがLINEに
届きます。



ガソリン・軽油 暫定税率「廃止」ついに実現！

公明党が現場の声を届け、合意形成を主導

廃止の契機と公明党の役割

- 51年間続いてきたガソリン税等の暫定税率の廃止が決定しました。契機は4年前のロシアによるウクライナ侵略の影響で燃料油が高騰し、国民生活を直撃したことでした。
- 公明党は、国民の悲痛な叫びを受け止め、前例のない支援策に国費を約10兆円投入し、ガソリン価格を175円/ℓ以下に抑えてきました。



六党合意とガソリン価格

- ガソリン価格抑制のための補助金の継続には限度があるため、私は、与野党六党協議をリードし、暫定税率廃止の合意にこぎつけました。
- 廃止に向けて現場の混乱を防ぐため、ガソリンスタンドを経営する石油商業組合や運輸業界の意見に耳を傾け、ガソリン価格の激変緩和等を施しました。
- 結果、ガソリン価格は150円前後まで下がっています。



「公明が先導してくれた」

—— 全日本トラック協会 最高顧問 坂本克己氏



- 暫定税率廃止に伴い、軽油引取税を財源とするトラック物流や公共バスの安全対策等に不可欠な「運輸事業振興助成交付金」が、継続されなくなることは、物流業界存亡の危機でした。
- すぐに赤羽副代表に相談したところ、物流事業者の思いと政策的意義をきちんと理解して下さり、与野党六党協議で、同交付金の維持を合意文に明記するよう問題提起してくれ、その通りの結果になりました。
- 『大衆とともに』の立党精神を持つ公明党議員には生活者の目線があり、今後もドライバーの幸せのためにご尽力いただきたい。



公明新聞 2025年11月28日付 1面

総額2兆円の 「重点支援地方交付金」が決定!!

生活者支援

1. 食料品高騰への特別加算(4000億円)
プレミアム商品券、電子クーポン、おこめ券など ※市区町村 必須項目
2. 公共料金の削除を通じた生活者支援
水道料金の減免
3. 子育て世帯支援
小中学校における学校給食費の支援
4. 省エネ家電への買い替え促進
省エネ性能の高いエアコンへの買い替え支援
5. 低所得者・高齢者世帯への支援
LPガス使用世帯への給付

事業者支援

1. 医療・介護・保育、学校施設への支援
エネルギー・食料品価格高騰分の支援
2. 中小企業のエネルギー価格高騰対策
特別高圧やLPガス価格高騰分の支援
3. 中小企業の賃上げ環境整備
公共調達における価格転嫁の円滑化
4. 地域公共交通・物流や地域観光業への支援
地域観光事業者の物価高騰に対する影響緩和
5. 農林水産業への支援
飼料高騰の影響を受ける酪農経営の負担軽減

◎ 新幹線の車いすスペースを増設



新幹線の車いす用スペースの実証実験に参加

新幹線の車いすスペースを現在の1編成1～2席から6席に増やしました。インターネットによる利用予約・購入手続きも可能になり、利便性が向上します。

障がい者団体のDPI日本会議の佐藤聡事務局長

「真の共生社会実現への道しるべとなる素晴らしい内容です。今までは、車いすに乗ったままでは通路にはみ出してしまい、車内販売のワゴンなどが通るたびにデッキに出なければなりませんでした。(中略)赤羽一嘉国交大臣をはじめ公明議員の皆さんは、新幹線の車いすスペース実証実験に参加するなど、当事者の目線で対応してくれました。こうした取り組みが今回の取りまとめにつながったと思います。心から感謝しています」

◎ 高齢運転者の事故ゼロへ



関東交通犯罪遺族の会(あいの会)から要望

2020年6月、道路交通法を改正しました。高齢ドライバーの事故を未然に防ぐため、75歳以上を対象に「運転技能検査」や「サポカー限定免許」を導入しました。

関東交通犯罪遺族の会(あいの会)の小沢樹里代表

「多くの犠牲の上に成り立った今回の道交法改正であり、少しずつでも安全・安心の道路へ変わっていくよう願っています。昨年11月、赤羽国土交通大臣は、私たち遺族との面会に異例の長い時間を取り「ただ聞いているだけでなく、結果を報告できるように頑張る」と言ってくれました。その言葉通り、国土交通省はサポカーの自動ブレーキ機能を過信しないよう促す啓発ビデオを作成するなど、迅速な対応に感謝しています」